令和５年度　「豊かなむらづくり全国表彰事業」東北ブロック受賞事例

東北農政局長賞

地域と協働し　皆が輝くむらづくり

○団　体　名　よこみちファーム株式会社（代表取締役　小原　伸一）
○所　在　地　岩手県　胆沢郡　金ケ崎町

○むらづくりの背景・経緯

横道下地区は、住宅地と農村地域が混在する地域でほ場条件が悪く、農家の高齢化や後継者不足が顕著であったことから集落内で話し合いを重ね、地域内の人材循環の保持及び地域農業の継続的発展を目的に、平成 26 年４月によこみちファーム株式会社を設立し、簡易ほ場整備の導入による作業条件の改良と農地の集積を進めるとともに、地域の女性が中心となりキムチの製造・販売にも取り組んでいる。

よこみちファームのメンバー

○むらづくりの内容

（１）農業生産面

簡易ほ場整備の導入による作業条件の改良と集積を進める地等において、アスパラガスやたまねぎ等の園芸作物を導入めている。また、流通面においては、独自に地元スーパーとブランド精米約 20t を販売している。

とともに、水稲耕作不利し、農地の有効活用に努の直接取引を行い、自社

地域農業を守るための法人として、毎月法人の事業計画について話し合いを行い、ほ場の拡大や農作業の効率化等の地域課題等を把握し検討を行っている。

令和２年に加工施設を建設し、地域の女性９人で構成される団体に委託し、法人が生産した、はくさい、にんにくなどを原料としたキムチの製造・販売を行っている。キムチは県内スーパーで常時販売される人気商品となっており、地域の雇用の確保に貢献している。

（２）生活・環境整備面

多面的機能支払交付金事業の代表及び事務局を当法人の構成員が担っており、地域と当法人が連携し地域が一体となって事業を行っている。

また、冬期は町内企業から除雪を請け負い、地域農業者の雇用確保にも務めているほか、集落内の国指定史跡の草刈り作業や高齢者施設の生垣整備など、農村と住宅地を含めた景観維持活動にも取り組んでいる。

当法人の事務所及び加工施設は、集落内の非農家や他地域の農業者等と地域のコミュニケーションスペースとしての機能を担っているほか、町内の中学生を対象とした研修も受け入れており、地域農業への理解醸成の場として活用している。

集落内の農地

加工施設でのキムチ製造